



## お客様を100%気持ち良くお迎えするために 事前準備 & 事前練習徹底チェック!

いよいよ12月が目前に迫ってきました。特に仕納め後の年末は、洗車・コーティングなど、車をキレイにしたいお客様が一堂に集まります。最必要期に向けてやっておきたいのが事前準備と事前練習。来年もお客様に来ていただくために事前準備は大切です。お客様のお車をきちんとキレイにするために、事前の技術確認と練習も欠かせません。忙しい時こそやっておきたい事前準備と事前練習をまとめてみました。



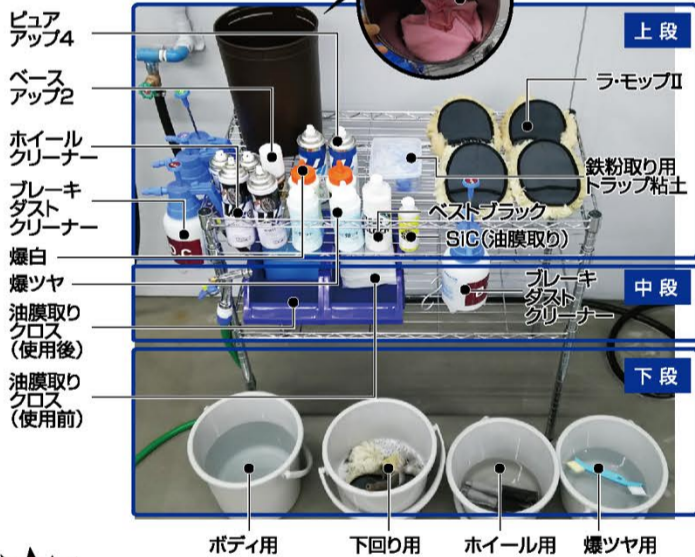
### 洗い場でコーティングの前処理ができるようにセットしておく!

洗い場に水とモップだけを置いていませんか。その場合、コーティングの前処理のための道具をわざわざ取りにいかねばなりません。洗い場には、爆ツヤ・ホイールクリーナー・油膜取り、それに関わる道具類は一式揃えておきたいところ。整頓できるラックを用意して、コーティングの前処理と一緒にできる洗い場を実現しましょう。置く場所も考えればストレスなく、時短にもなります!



洗い場には、洗車だけでなくコーティングの前処理ができるように道具やケミカルを揃えておくことがポイント。ホームセンターなどで売っているラックを使ってきちんとケミカルを整理して設置しておけば、効率的に作業もできるようになり、時短につながります。

水減らし用 プラセーヌ



- ピュアアップ4
- ベースアップ2
- ホイールクリーナー
- ブレーキダストクリーナー
- 爆白
- 爆ツヤ
- 油膜取りクロス(使用后)
- 油膜取りクロス(使用前)

- 上段
- ラ・モップII
- 鉄粉取り用トランプ粘土
- ベストブラック
- SIC(油膜取り)
- ブレーキダストクリーナー
- 中段
- 下段

- ボディ用
- 下回り用
- ホイール用
- 爆ツヤ用



### ルール化して、ちょっとしたことでも必ず実行する!

普段から愛車を大事にしているお客様こそ、お店のスタッフのちょっとした行動に気がつきます。お客様の車の移動時に誘導スタッフをつけること、洗った車を素手で触らないこと、シートカバーを徹底することなど、忙しいとつい手を抜いてしまいそうなことをルール化して必ず実行しましょう。「とても大事にしてくれるんだ」とお客様の心をグッとつかみます。



### コーティングスペースにはキレイな道具・ケミカルをそろえる!

コーティングスペースは「車をキレイにする場所」です。タオルやスポンジ、クロスなどキレイなものを用意しておくのもポイント。品質の向上とともに、お客様へ安心を与え、リピートにもつながります。またキレイなクロスを使うことで作業効率も上がります。

コーティングスペースには、無駄なものをおかず、掃除をしっかりと、いつでもすっきりと清潔にしておきましょう。またキレイな道具やケミカルをキーパーラックに使いやすい位置に設置することで、キレイかつ効率的にキーパーコーティングを施工することができます。

#### ここもcheck!

#### クロスとスポンジは、毎回洗う!

使用済みのクロスやスポンジは洗濯洗剤とキャップ1杯のスポンジクリーナーを入れて洗いましょ(通称:クロスボ)。バケツに、スポンジクリーナーを入れ、漬け置きしてから洗うとGood!ただし、レジンクロスはくり返し5回、洗濯するとマイクロファイバークロスの繊維質が丸まって掻き取り効果がなくなるため、新しいレジンクロスと交換しましょう。

レジンクロスは5回ほど洗濯したら取り替える!



1段目 これから使う道具

タイヤクロス

ダイヤモンドキーパーケミカル

ピンクタオル

黄色スポンジ

2段目 次に使う道具

キーパークロス

レジン用スポンジ

白タオル

レジン2

タイヤWAX

レジンクロス

蓄圧式水スプレー

3段目 使用済の道具

チェックボードも忘れずに!!



### マニュアルを再確認しよう!

12月は、1年で最も施工台数が多い時期。実はこの時期こそ「上手くなる人」と「下手になる人」の分かれ道になります。事前にマニュアルを再確認しておくことで、忙しいときでも我流にならず品質が維持できる上、多くの台数を施工するため、かえって技術の熟練度が増していきます。キーパーコーティングHPにアップされているマニュアルをチェックして、自分の施工技術を見直してみよう!

キーパー マニュアル 検索



### 事前準備に余念がない、技術コンテスト入賞者のいるキーパープロショップの方々にお話を伺いました。

- 12月は、やはり引き渡しが混雑してしまいますので、ロープレを何回もして、12月までに引き渡しができるスタッフを育成しています。
- 開店準備の時に、1日の予測台数分のケミカルと道具はフィールドに出しておきます。補充時間も惜しい。
- 洗いができるスタッフは多いが、仕上げができるスタッフが少ない。社内訓練や事前に上達会等で徹底的に仕上げの技術を伝えています。



### すべては「お客様に喜んでいただくために」。

事前の準備と練習をしっかりと行えば、忙しい最必要期でもより多くのお客様を気持ち良くお迎えすることができます。またインフルエンザや気温の低下で体調も崩れやすいので、身体にも気を配ることも忘れずに! お店とスタッフ、両方のコンディションを万全にして最必要期に臨みましょう!!